

## 産産学ポスターセッション 2016.09.16(金) 一橋講堂 2F 中会議場

### \* 異業種交差点—CHAOS— 物流はエネルギーを如何に捉えるか

- ◆モノを動かす物流—エネルギー—様々な業種—物流とエネルギーをテーマに、多種多様な価値観、文化、技術、ビジネスが**出会うカオスの場「交差点」を演出**
- ◆技術・情報を共有し、ビジネスチャンス、PR、技術の交流の**場**
- ◆出展件数 **66件** 参加者 **206名**

神戸製鋼所、東ソー物流、出光興産、日本触媒、デンソー、千代田化工建設、住友電気工業、花王住友ベークライト、住友化学、昭和電工、カネカ、コニカミノルタ、日揮触媒化成、東洋インキSCホールディングス、東レリサーチセンター、DIC、産業技術総合研究所、東レ、横河電機、日立化成、日本ゼオン、三菱化学テクノロジー

龍谷大学、弘前大学、宇都宮大学、千葉大学、宮崎大学、横浜国立大学、京都工芸繊維大学、九州大学

モバイルジャパン、スター・エレクトロニクス、商船三井、テクノトップ・フォームズ、日本蓄電池工業、富士電機、三菱化工機、フェデラル エクスプレス日本支社、オムロン、駒井ハルテック、スター精密、ウエストユニティス、フューチャアグリ、トランコムITS、アイテック阪急阪神、ハスクパーナ・ゼノア、三井不動産、エコシード、三機工業、村田製作所、新電元工業、国際航業、大林組、寺田鉄工所、rimOnO、化学工業日報社、アイ-コンポロジィ、NTTデータ数理システム、技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター、アルミ表面技術研究所、次世代プリントドエレクトロニクス技術研究組合、NEDO、JST、JACI



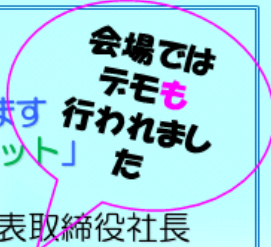
化学産業をはじめ約70の企業・団体が出展。JACIがホスティングしたポスターセッションは、化学産業をはじめ約70の企業・団体が出展した。注目を集めた特別講演では、谷口社長が「Robot of Everything」が運ぶあらゆる機械にロボット技術者を導入し、物流はエネルギーを如何に捉えるかをテーマに、次世代物流におけるエネルギーや物流、ロボットなどに関する企業や大学が技術や製品についてアピールした。また、ロボットの各口恒社長による特別講演やパネリストのディスカッションを通じて、今後の物流やエネルギーのあり方がについて議論した。

### アンケートより

- ◆ **まさにカオス!**
- ◆ 接点のない業種の方との話が参考になった
- ◆ 情報交換の内容・密度が濃かった。いつも出展している展示会より良かった。
- ◆ 自社のセールスポイントの改善点が認識できた
- ◆ 非常に広く多岐にわたる範囲でよかった
- ◆ 有意義な企画
- ◆ デモンストレーションもあり判りやすい
- ◆ 新しい取り組みが多く直接担当者と話ができ
- ◆ た
- ◆ マイクを使って各社アピールの時間があり、良かった。

## \* Schedule

- 12:30-12:40 **開会挨拶**
- 12:40-15:40 **ポスター展示** 会場を3つのゾーンに分けます  
「エネルギー」「トランスポート」「ロボット」



- 15:40-16:40 **特別講演** 谷口 恒 氏 株式会社ZMP 代表取締役社長



「Robot of Everything～人が運転するあらゆる機械にロボット技術を～」  
ZMPのこれまでの開発の歴史のご紹介とともに、「Robot of Everything」とは何か、その本質と必要性について、更には今後のZMPの世界戦略について、2020年に向けてのZMPが提唱するRobot of Everythingの世界のビジョンをご紹介します。



- 16:40-17:20 **パネルディスカッション**  
「次世代物流におけるエネルギーの位置付け」  
モデレーター：星野 幸久 氏 デンカ株式会社 / JACIエネルギー分科会 主査  
パネリスト：谷口 恒 氏 株式会社ZMP 代表取締役社長  
山里 敏文 氏 フェデラルエクスプレス日本支社  
ストラテジック セールス 部長



- 伊藤 慎介 氏 株式会社rimOnO 代表取締役社長
- 尾崎 功一 氏 宇都宮大学大学院 学際先端研究部 機械システム
- 山森 義之氏 住友ベークライト株式会社  
JACI 資源・エネルギー技術部会長



- 17:20-18:30 **懇親会**